

令和2年度 盛岡市地域おこし協力隊募集要項

～清流・築川の里で実践！

森と川に育まれた暮らしに根付く「農」の継承支援～

築川（やながわ）地域 …JR 盛岡駅から車で約 30 分～45 分

1 募集背景

盛岡市は、岩手県の県庁所在地であり人口約 30 万人の中核市です。多くの都市機能が集積するとともに、東北新幹線や東北自動車道といった高速交通及び岩手県沿岸部と秋田県とを結び交通網の結節点となっています。

これまで、本市は商業・サービス業などの第三次産業を中心に発展を続けてきましたが、将来は人口減少が見込まれており、市内の中山間地域ではすでに人口減少により担い手不足が深刻になっています。そのため、地域づくりや若者の地元定着に向けて、地域の人材や地域資源の活用に取り組む必要があります。

このことから、本市では平成 29 年度から地域おこし協力隊を導入し、現在では 12 名の隊員が活動しており、本市のPRや中山間地域の支援などのテーマに取り組んでいるところです。

今後も、引き続き本市の地域資源を活用しながら、地域づくりに取り組むため、一緒に取り組んでいただける盛岡市地域おこし協力隊を募集します。



2 テーマ概要

本市東部の清流・築川の流域に位置する築川地域は、大きく 4 地域（築川、川目、根田茂、砂子沢）から成る、標高 300～600m の山々の豊かな自然に囲まれた山間地域で、天狗（てんぐ）伝説の残る地域としても親しまれています。

地域には古くから三陸沿岸と内陸を結ぶ宮古街道が通り、江戸時代には交通の要衝として宿駅が設けられ、馬産地、木炭の産地として盛岡城下の暮らしと産業を支えていました。

近年では、25 年ほど前に築川ダム建設が決定してから、水没予定地の住民移転が始まったことに加え、小学校の相次ぐ閉校、クマ・シカなどによる農作物被害の増加など、当地を取り巻く環境は厳しいものとなり、本市の中でも人口減少・高齢化が特に進んでいます。

一方、ダム建設が決まった当時から住民自らが地域づくり組織を結成し、他集落との地域間交流や地元学の開催、産直・農家レストランの開業などを通して、地域力の向上・維持に努めてきました。良質の砂子沢朝霧そば、盛岡ブランドの盛岡ベリー（アロニア）、酪農乳用牛など当地ならではの生産活動が行われているほか、郷土料理が今でも振る舞われ、民俗芸能の築川高館剣舞は古式豊かな儀礼が現在も受け継がれています。

築川地域では、地域の課題に向き合うとともに、令和 2 年度の築川ダム完成を目前に控え、新たな地域おこしを模索しているところです。そこで、本テーマを担当する地域おこし協力隊員

には、築川地域の豊かな自然と人々の暮らしに根付く様々な魅力を感じてもらいながら、そこで暮らす皆さんとともに地域資源を活用し、磨く活動に取り組んでいただきます。



山あい暮らしが息づく築川地域



清流とともに人々の営みがある

【目標】

- 築川地域におけるコミュニティや農地のあり方を再構築する。
- 築川ダム完成後の地域づくりの方向性をカタチにする。
- 築川地域での新たなライフスタイルを創出する。

【活動内容】

築川地域での暮らし方を知り、体験しながら、ご自身に合う取組を地域の皆さんと話し合い、活動をしていただきます。

《 取組の例 》

- 地域資源の発掘、活用の企画立案、実施
- 集落点検の手法による地域住民の意向調査
- 地域の魅力発信、関係人口を増やす取組
- 農畜産物の生産（露地・ハウス栽培、乳牛飼育など）、販路拡大の支援
- 農家や酪農家の手伝いを通じ、基礎技術を習得
（希望者は週1回、岩手県立農業大学校「いわて農業入門塾」への通学が可能）
- 農地の維持、耕作放棄地の有効活用を支援する取組
- 猟師（ハンター）のクマ・シカ捕獲作業への同行、活動支援、狩猟免許の取得
- その他、地域づくりに関する支援活動全般

【求めている人材】

- 地域住民や行政とのコミュニケーションが図れ、地域づくりの支援に意欲的な方
- 山里での暮らしに興味があり、実践したい方
- 農業や山里でのなりわいに関心のある方



古式豊かな儀礼を今に残す築川高館剣舞



旧宮古街道を歩くツアー(市教育委員会)



専門学校生によるアロニア収穫体験, 商品開発, 6次産業化サポートが毎年実施されている



そば撒き・収穫体験(子ども会の恒例行事)



昨冬に初開催! やながわ雪あかり

3 募集人数

1名

4 応募資格

次の各号の要件を全て満たす方とします。

(1) 次のいずれかに該当する方

ア 三大都市圏をはじめとする都市地域等から本市に生活の拠点を移し、住民票を異動することが可能である方

※三大都市圏とは、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県をいう。都市地域とは、過疎、山村、離島、半島等の地域に該当しない地域をいう。

※住民票上の住所ごとに詳細な要件がありますので、事前にお問い合わせください。
なお、実際に住民票を本市に異動していただくのは、協力隊として任用された後となります。

- イ ①本市以外の市町村において、地域おこし協力隊員として同一地域で2年以上活動し、かつ解職後1年以内の方、または②JET プログラム参加者として2年以上活動し、かつ終了後1年以内の方で、協力隊員として採用された後に本市に生活の拠点を移し、住民票を異動することが可能である方
- (2) 協力隊員としての任期が終了した後、本市に定住を目指す、または本市の地域の振興に資する活動を続けようとする方
- (3) 心身ともに健康で、地域に馴染む意思があり、誠実に職務が遂行できる方
- (4) 地域住民や行政とのコミュニケーションが図れ、地域づくり活動に理解と熱意があり積極的に参加できる方
- (5) 普通自動車免許を有している方（AT 限定可）、または取得する意思のある方
- (6) パソコンを日常的に使用していて、一般的な操作（ワード、エクセル、パワーポイント、インターネット、メール及び SNS 等）が可能な方

5 活動場所

盛岡市内・築川地域（所属は、農林部農政課になります。）

6 活動時間

1週間あたり30時間の範囲内において、週5日（任用時に担当課と調整の上、週4日にすることも可能です）を基本としますが、別途勤務割表の定めによる場合があります。

7 任用形態

会計年度任用職員（パートタイム）とします。

8 任用期間

任用期間は、着任日から令和3年3月31日までの1年以内とします。ただし、通算3年を限度として、従前の勤務実績に基づく能力の実証により、公募によらない再度の任用を行う場合があります。

9 報酬

月額：142,296円

※このほか、通勤手当、期末手当（最大2.6月分/年）等がそれぞれの要件で支給されます。

10 待遇・福利厚生

- (1) 社会保険（健康保険、厚生年金、雇用保険等）に加入します。
- (2) 住居は、予め隊員と協議した上で、市が借上げます。
※隊員の家賃負担はありませんが、家賃以外（光熱水費等）は自己負担となります。
- (3) 活動に必要な車両は、予算の範囲内で市が貸与します。
※貸与の車両は私用に使うことはできません。自家用車の持ち込みをお勧めします。
- (4) 活動に必要な消耗品や燃料費、旅費等の経費は予算の範囲内で市が負担します。
- (5) 引越しに必要な経費は、自己負担となります。

11 兼業

任期終了後の定住を円滑に進めるため、兼業を必要とする場合は予め相談してください。

12 休日・休暇

毎週土曜日及び日曜日、「国民の祝日に関する法律」に規定する休日、12月29日から翌年の1月3日までの間。ただし、別途勤務割表の定めによる場合があります。

有給休暇（初年度は10日）、その他特別休暇があります。

13 現地見学・個別説明

（1）活動地域での現地説明見学会

地域住民、担当職員、着任中の協力隊員が随時対応します。お気軽にご相談ください。

※要事前連絡。現地までの交通費や宿泊代は自己負担となります。

（2）個別説明・問い合わせ対応

上記への参加が難しい方向けに、市役所内や電話などでの説明・問い合わせにも可能な範囲で対応しますので、ご希望の方は事前にメールでお問い合わせください。

14 応募方法

（1）受付期間

令和2年3月10日（火）～令和2年4月30日（木）※必着

（2）応募方法

応募用紙・活動目標（市のホームページからダウンロード）、住民票、普通自動車運転免許の写し（表面と裏面。所持している場合に限る）を郵送してください。

15 選考方法

（1）書類選考

応募用紙・活動目標の記載内容で書類選考を行いますので、漏れなく記載してください。

書類選考結果は、文書で通知します。

（2）面接審査

書類選考合格者を対象に面接審査を行います。日程は5月中旬～下旬を予定していますが、詳細については書類選考結果を通知する際にお知らせします。

なお、面接場所は、盛岡市内となります。面接場所までの交通費等の経費は、自己負担となります。

（3）隊員の決定

面接審査の結果は、文書で通知します。

（4）その他

選考の経過及び結果の問い合わせにはお答えできませんので、予め御了承ください。

16 提出・問い合わせ先

〒020-8530 岩手県盛岡市内丸12番2号

盛岡市 市長公室 企画調整課 政策調整係 栗山裕介

電話：019-626-7534 E-mail：kikaku@city.morioka.iwate.jp